

「木材利用ポイントPR大使」の 乃木坂46の皆さんが林農林水産大臣を表敬訪問



「木材利用ポイントPR大使」の乃木坂46の皆さんと
林農林水産大臣(写真中央右)、沼田林野庁長官(写真中央左)

10月29日、木材利用ポイントPR大使である乃木坂46の皆さんが、林農林水産大臣を表敬訪問しました。

林野庁では、スギ・ヒノキ・カラマツなどの木材の需要を喚起するために、「木材利用ポイント」事業を実施しており、乃木坂46の皆さんは、7月1日に、木材利用ポイントPR大使に任命されています。

乃木坂46の皆さんは、木材利用ポイントPR大使として、雑誌や新聞のインタビュー等で、木材利用ポイントや木材の良さ等をアピールしてきたことなどの活動報告を行いました。

これを受け、林農林水産大臣は、乃木坂46の皆さんに、スギでできた自らの名刺を渡すとともに、間伐材等でできた木材製品や紙などを紹介し、今後とも木材利用ポイントや木づかいについて、より一層のPRを依頼しました。



乃木坂46の皆さんと
懇談する林農林水産大臣

林野庁 プレスリリース	
10月3日	「後世に伝えるべき治山～よみがえる緑～」の選定について
10月4日	「全国森林計画」の策定について
10月4日	「林政審議会」の開催及び一般傍聴について
10月15日	新しい白神山地世界遺産地域管理計画の策定について
10月16日	「放射性物質低減のための原木きのご栽培管理に関するガイドライン」の策定について
10月25日	「『みどりのきずな』再生プロジェクト」海岸防災林再生活動への民間団体参加に関する説明会の開催について
10月30日	「平成25年度 第3回 林政審議会 施策部会」の開催及び一般傍聴について
10月30日	「きのこの普及促進に関する意見交換会」の開催について
10月31日	平成24年の特用林産物の生産動向等について

現場の必需品

森林・林業の現場でよく使用するものと言って、思いつくのはどのようなものでしょうか。一般の方にアンケートを取れば、童話「金の斧」などでおなじみの「斧」、もうちょっと進化させて「チェーンソー」あたりが上位に入りそうです。

同じ質問を森林・林業の関係者に聞くと、おそらくかなり上位に入るであろうものが「鉈(ナタ)」。道無き道を突き進む際に灌木等を刈り払う、植栽木に巻き付いた蔓を切る、枝などで杭をつくる、「あっ、弁当の箸忘れた」といった際、そこら辺のもので箸をつくる…、鉈は万能の刃物として、現場に出る際は必ずと言ってよいほど持って行かれます。

持ち運びは、刀のように、鞘きやを着けて腰にひもを巻

いてぶら下げます。同じ鞘きやにのこぎりも入れる「二丁差し」という技もあり(そもそも二丁差し用の鞘がある)、どんな鉈を使うか、鞘はどうか、どんなひもか、といったところは個人の趣味が色濃く反映されます。

また、切れ味が重要なので、鉈を研ぐことにも余念がありません。その結果、ベテランの中には「それは柳刃包丁ではないのですか」と言いたくなるような細長く薄い鉈を持っている方もいます。

まさに現場の必需品である鉈ですが、森林・林業の現場ではほかにも日常生活ではあまりなじみのない道具などが使用されています。来月号では「森林官」を特集し、そのような道具なども紹介したいと考えています。



二丁差し

リサイクル適性 (A)
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。



本誌に使われている紙は、日本の森林を育てるために間伐材を積極的に使用しています。